



忍中学の名を誇れ

忍中学校だより

令和2年4月号

☎554-9371 生徒数 324名

校訓
『自治・協同・勤勉』

学校教育目標 「自ら学び ともに鍛え 未来を拓く人になる」
認め合い高め合い支え合う学校で、よりよい社会を創造する忍中生を育てます！

「忍中学の名を誇れる人に」

4月8日、入学式を挙行了いたしました。忍城の桜も新入学そして進級を祝うかのように満開となり、令和2年度忍中学校が新生101名を含め全校324名でスタートしました。入学式は、新生と保護者の皆様のみでの入学式でした。本来であれば、在校生とともに新生の皆さんを温かく迎えるところですが、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、このような対応になってしまいました。しかしながら、新生の呼名では、しっかりと返事をした姿から「今日から忍中学生として頑張ろう」という強い思いを感じました。臨時登校では、新2、3年生の元気な姿を久しぶりに見ることができ、元気な姿と笑顔が輝いていました。



本校では、令和2年度も「自治・協同・勤勉」という校訓を活かし「自ら学び、ともに鍛え 未来を拓く人になる」という学校教育目標のもと、よりよい社会を創造する力を身に付けられるよう全職員全力で取り組んでまいります。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



さて、4月7日(火)に国から緊急事態宣言が発令され、行田市では、4月9日(木)からまた臨時休校とすることを決定しました。これまで学校では、再開に向けて準備を進めてまいりましたが、非常に残念に思っております。生徒の皆さんや保護者の皆様も同様であると思います。

しかしながら、このような時だからこそ、自分自身を見失うことなく、スポーツ選手や芸能人の皆さんが様々な発信をしているように、常に前向きに、励ましあって生きていくことが大切であると思います。

そのために、学校といたしましては、メール配信やホームページを活用して情報提供していきたいと考えています。生徒の皆さんや保護者の皆様の不安が少しでも解消できるように、お知らせしていきますのでよろしくお願いいたします。

There is no rain that never stops. やまない雨は決してないという意味です。今はどしゃ降りでも、そのうちきっと晴れ間がのぞく時が来る。今は、不安や残念に思うことがあるかもしれませんが、それは必ず良いほうに向かうことを信じて、希望に向かって生きていきましょう。

校長 芙蓉 良明